

3月定例会で可決した意見書

《物価に見合う年金引き上げを求める意見書》

困難を抱えている地方経済は、アメリカ発の金融危機に伴う未曾有の不況が追い打ちをかけ、深刻の度を強めています。

派遣切など失業や雇用不安、高齢者の収入減や先行き不安が消費を冷え込ませ不況を深刻にしています。この悪循環を断ち切らなければ、自治体財政も潤わず、日本経済にとっても地方経済にとっても未来がありません。

1. 2009年度年金改定にあつては、緊急措置として物価上昇率に合わせて改定すること。
2. その際、無年金者・低年金者に「生活支援金」を上乗せすること。

議会運営委員会行政視察研修報告

平成20年度の行政視察研修については、「議会の運営及び議会改革への取組状況について」を研修項目とした。

視察研修地として、神崎市と同規模団体である熊本県の「上天草市議会」と「宇土市議会」を研修した。

現在神崎市議会においては、特別委員会を設置して議会改革への取り組みを行っており、議会運営委員会としても、議会が担うべき役割を果たすために、市民の負託に応えられる議会運営の実現、活性化の取組みを推進していかなければならないと思っている。



上天草市議会研修状況